

様式2

環境保全行動
自動車使用管理実施 報告提出書

2025年7月24日

(宛先) 札幌市長

提出者	住所	〒003-8630 札幌市白石区本通21丁目南1番10号
	氏名	イオン北海道株式会社
(代表者名)	代表取締役社長 青柳 英樹	(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

札幌市生活環境の確保に関する条例 第13条第4項 の規定により、環境保全行動
第23条第3項 自動車使用管理実施
報告書を提出します。

報告期間		2024年4月1日～2025年3月31日			
事業の規模	従業員数	8,998	人	原油換算した 燃料・熱・電気の合計量	
	使用床面積	759,843	m ²	36825.1 kJ	
	事業所数	106	事業所	自動車使用台数	96 台
	温室効果ガス排出量 (二酸化炭素 換算排出量)	エネルギー起源CO ₂ 86500 t-CO ₂	メタン t-CO ₂	N ₂ O t-CO ₂	HFC t-CO ₂
		非エネルギー起源CO ₂ t-CO ₂	PFC t-CO ₂	SF ₆ t-CO ₂	NF ₃ t-CO ₂
	報告書の担当部署	担当部署名 担当者氏名 電話/FAX 電子メールアドレス			
計画書提出根拠	条例第13条(環境保全行動計画)			<input checked="" type="checkbox"/> 第1項 <input type="checkbox"/> 第3項	
	条例第23条(自動車使用管理計画)			<input checked="" type="checkbox"/> 第1項 <input checked="" type="checkbox"/> 第2項	
計画期間	2023年4月1日～2025年3月31日				
環境保全行動 自動車使用管理実施 報告書	別添のとおり				
備考					

- 注 1 従業員数、使用床面積及び自動車使用台数は、報告に係る年度の3月31日現在で記入してください。
 2 事業所数は、報告年度に係る年度の3月31日現在の札幌市内事業所数を記入してください。
 3 燃料・熱・電気の合計量は、報告に係る年度に使用した量を原油換算して記入してください。
 4 原油換算の方法は、エネルギーの使用的合理化及び非化石エネルギーへの転換等に関する法律施行規則第4条に規定する方法により行ってください。
 5 温室効果ガス排出量は、地球温暖化対策の推進に関する法律第2条第5項で規定する方法により、二酸化炭素排出量に換算したものを記入してください。
 6 □のある欄には、該当する□内にレ印を記入してください。
- 備考 この様式により難いときは、この様式に準じた別の様式を使用することができます。

別添

環境保全行動報告書
自動車使用管理実施報告書

1 行動目標の達成状況

【計画期間】

2023 年 4 月 1 日～ 2025 年 3 月 31 日

【報告期間】

2024 年 4 月 1 日～ 2025 年 3 月 31 日

行動目標	基準数値	目標削減率	2023年度結果			2024年度結果			2025年度結果		
			実績数値	削減率	結果	実績数値	削減率	結果	実績数値	削減率	結果
事業活動に伴うエネルギー使用量の削減(原油換算値)	34186.6 kl	1% %	34544.7 kl	▲ 1% %	x	36825.1 kl	▲ 8% %	x			
食品廃棄量削減	19 kg	0% %	18.2 kg	4% %	○	15.5 kg	18% %	○			
有料レジ袋辞退率の増加	87 %	0% %	84.6 %	▲3% %	x	84.2 %	▲3% %	x			
		%		%				%			
		%		%				%			
		%		%				%			

注 1 実績数値が基準数値よりも増加した場合は、削減率の数値の前に▲を記入してください。

2 結果の欄には、以下のいずれかを記入してください。

○：目標削減率を達成

△：実績数値が基準数値よりも削減されたが、目標削減率は未達成

×：実績数値が基準数値よりも増加

2 行動目標達成・未達成の理由

行動目標	結果	理 由
事業活動に伴うエネルギー使用量の削減(原油換算値)	×	店舗活性化時の冷凍冷蔵設備の入替え(効率改善)、空調インバータ化を順次進めてきた 西友承継9店舗(10~12月OP)での電気使用量増が未達成主要因 温暖化傾向から、「空調・冷ケース」稼働率UPも要因の一つ ※西友別 全体34,755.9kl(西友込み差異+2,069.2kl) :計画比較 ▲8% :昨比 ▲1.6% :計画比較(西友別) ▲2.8%
食品廃棄量削減	○	ISO14001目標に掲げて、計量器の継続導入で目標達成。 全店舗(有効性確認できる店舗)導入に向け、引き続き推進管理。
有料レジ袋辞退率の増加	×	レジ袋有料化後、お客さまへの啓蒙活動を進めた レジ回りで「マイバック・まいばすけっと」販売強化実施 セルフレジ回りの販売強化課題